

区分	あゆむ2 チェック項目	事業所の現状評価					保護者の方の評価（配布数17人・回答数10人）				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	未記入	工夫した点 改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	保護者からのご意見		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分確保されているか	25	70			小集団活動する部屋と奥に和室、洋間があり個別活動やクールダウンが必要な時にはその部屋に移動している。	66.7	26.7	6.7	・あゆむ2に関しては人数のわりに狭すぎる。	小集団活動で運動などをする際には机や椅子を片付けて場所の確保に努めます。
	2	職員の配置数や専門性は適切である。	100				配置基準の常勤数に加えて必要時は非常勤職員も配置している。 （児童指導員2名と看護職員1名、指導員1名の配置） 職員名札をつけており、名札に職種を明記しわかりやすいようにしている。	86.7	13.3	0.0%		送迎時等に職種と名前を伝えるようにします。 例) 児童指導員の〇〇です。
	3	事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリーの配慮が適切になされているか	100.0	50.0			段差はなるべくなくし、肢体不自由児も利用しやすいように配慮はしている。	86.7	13.3	0.0%		トイレの手すりは検討してみます。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、放課後デイサービス計画が作成されているか	100.0				個別支援計画更新時に丁寧にモニタリングを行っている。また保護者と相談支援専門員、児童発達管理責任者で面談を行い、支援の方向性の共通認識が持てるようにしている。	93.3	6.7	0.0	・息子の特性をよく理解して作っていただいていると思います。	モニタリング時や関係機関との面談の際に保護者にもわかりやすい言葉でお伝えするようにします
	5	活動プログラムを”固定化”しないように工夫されているか	50.0	25.0	25.0		ゆとりを持ったスケジュールで、放課後時にはできないプログラムを取り入れる等している。	93.3	6.7	0.0		時間が長いので放課後ではできない活動（外出活動や遠足等）を取り入れていきたいと思っています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		25.0	25.0	50.0	コロナ感染症が5類になったことで長期休暇時には児童館などの利用も実施したいと思っています。	46.7	46.7	6.7		サービス事業所・相談支援事業所・学校等の関係機関の日程調整を早めに行い実施できるよう努めます。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100.0				利用時に気になったこと、保護者から気をつけて欲しいこと等は個人ファイルでやりとりを行っています。	86.7	13.3	0.0		個人ファイルを今後も充実していきたいと思っています。

区分	あゆむ2 チェック項目	事業所の現状評価					保護者の方の評価（配布数17人・回答数10人）				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	未記入	工夫した点 改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	保護者からのご意見		
保護者への説明等	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100.0				モニタリング時に保護者と相談支援専門員の同席のもとに面接を行っています。また送迎時を利用して相談支援の機会を設けるようにしています。	86.7	13.3	0.0	・お忙しい中相談にのって下さり感謝しています。	モニタリング時や関係機関連携会議、送迎時等に顔を合わせる機会を増やしたいと思います。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100.0				随時対応を行うとともに、対応が困難な場合は相談支援専門員にも協力してもらっています。	86.7	13.3		・何かあると送迎の時等にお伝えしてもらっているのがありがたいです。	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連係が支援されているか	75.0	25.0			一部の保護者の方に父母の会について提案したが前向きなお答えはいただけなかった。学校や地域での会で手一杯と言われる。	46.7	46.7	6.7	・他の保護者と話せる機会があればいい。 ・講師の先生の話を受ける機会がありとても良いと思います。 ・年1回の講演会の時の保護者同志の座談会はとても楽しいです。名前を覚えられるくらいお会いできればいいなと思います。	保護者の意向に耳を傾けながら検討していきたいと思います。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知説明し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100.0				重要事項説明書にて丁寧に説明を行っています。利用時の個別ファイルで苦情が記載されていた場合は直接児童発達支援管理責任者が対応しご理解が得られるよう改善しています。子どもについては気持ちを聞きとり改善策を提示したり、環境を整えて対応しています。	80.0	20.0			苦情については入り口に掲載しておりますが送迎時にも声掛けするなどして把握に努めたいと思います。
12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100.0				利用時に気になったこと、保護者から気をつけて欲しいこと等は個人ファイルでやりとりを行っています。子どもについては言葉での意思表示が困難な児については写真や絵カードの利用、スケジュールボードの作成をして意思の疎通や自己選択、見通しなどに役立てています。	86.7	13.3	0.0		個人ファイルのより一層の充実に努めます。	

区分	あゆむ2 チェック項目	事業所の現状評価					保護者の方の評価（配布数17人・回答数10人）				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	未記入	工夫した点 改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	保護者からのご意見		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に発信しているか	100.0				年に数回活動の様子を掲示したり保護者に配布しています。活動概要や行事予定は月末に利用者全員に配布をしています。自己評価結果についてはホームページに掲載しています。	66.7	33.3	0.0		活動の様子をA3用紙にから印刷で年3回～4回広報を発行し、イベント時についても入り口に掲載するなど継続して実施したいと思います。
	14	個人情報に十分注意をしているか	100.0				個人情報の管理は鍵のかかる場所で行っている。関係機関との情報共有については同意を頂くようにしている。	93.3	6.7	0.0		個人情報の保護については十分注意を払っていききたいと思います。
非常時の対応等	15	緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを作成し、保護者に周知・説明しているか	50.0	50.0			目につきやすい入り口に置いており、待ち時間にいつでも手に取りやすい状態にしている。	86.7	13.3	0.0		引き続き入り口に各種マニュアルを置いています。待ち時間などに手に取ってご確認ください。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	75.0	25.0			年に2回実施し消防署の方にわかりやすくお話もしていただいています。実施後は保護者の方への周知を行っています。	100.0	0.0	0.0	・避難訓練を行った時には子どもから「こうだった」等と教えてくれます。	最低でも年2回は実施したいと思います。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしてるか					児の特性に応じた活動内容を実施しています。また視覚化や構造化を用いてスムーズに取り組めるよう配慮をしています。	66.7	33.3	0.0	・毎回楽しみにしています。	継続して特性に応じた活動の提供を行いたいと思います。
	18	事業所の支援に満足しているか					毎月どんな活動をしたか子ども達に聞いて取り入れるようにしている。	86.7	13.3	0.0	・家だけではない楽しい場所、いろいろなことを学ばせてもらえてありがとうございます。	児の意思を反映し楽しんで活動に取り組めるようにしたいと思います。